



羅針盤

平成30年4月16日(月)

やるしかない あたりまえのことを やりたくないことを

始業式のことです。生徒が新学期を迎えての抱負を述べる機会があり、3年生は代表として太田琉星君が発表をしました。

最高学年を迎えて思うこと

3年4組 太田琉星

私は、自らこの場で人の前に出て発表しようとは思っていませんでした。先生から頼まれたのでやっているだけです。私が何を伝えたいかという、私には積極性が足りないということです。しかし、同様のことが他の人にもいえると思います。

なぜやりたくないか、わかりますか？それは、ただ単に私がやりたくないからです。しかし、世の中は、やりたくないことで溢れています。私の場合、それは部活の走りや勉強などです。でも、私は「達成したい」「自分を成長させたい」という思いでやっています。みなさんもきっとそうだと思います。したくないことや面倒くさいことも、何か自分のためになっているのです。きっといつか、このようなことが報われて、自分に還ってくると私は信じています。

次に、私は波佐見中学校の顔として、先輩達が築いてきた伝統を継続することを頑張っていこうと思います。そのためには、一人一人の意識の大切さが必要だと考えました。

3年生では、中学校生活の中で最大の壁である受験があります。受験はチームワークです。学年全員が合格するには、勉強することはもちろんですが、あたりまえのことを大切にすることが必要だと思います。

もうすぐ新1年生が入ってきます。2年生は先輩として、3年生は最高学年として頑張っていきましょう。

発表が始まった時、誰もが少なからず驚いたはずですが、でも、話が進むにつれ、「なるほど」と納得しました。とても素晴らしい内容でした。

世の中には「やりたくても、やってはいけないこと」と「やりたくなくても、やらなければならないこと」があります。競技かるたを題材にし、映画化もされた漫画『ちはやふる』でも、こんなセリフが出てきます。

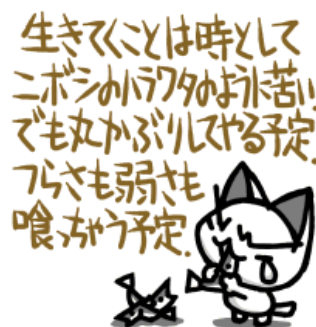
『やりたいことを思いっきりやるためには、やりたくないことも思いっきりやんなきゃいけないんだ』

自分が希望する進路先で自分のやりたいことに打ち込む、そして将来の夢を実現させたいなら、目を背け、できれば避けたいことも「やらなければならない」ということです。

学年集会で、生徒の口から出た「やらなければならないこと」は次のとおりです。

特に身なりや書類などの提出物は、御家庭の協力も必要です。

バックアップをよろしくお願いします。



- 計画的に学習する
- 授業に集中して取り組む
- ワンストップで明るい挨拶をする
- 提出物をきちんと出す(期限を守る)
- 時間を守って行動する

- 家庭学習の時間を増やす
- 清掃
- 係活動や行事など集中して積極的に取り組む
(自分の役割をきちんと果たす)
- 身なり(靴下・頭髪・制服・通学靴など)